

(参考)

第4 1回技能五輪国際大会（イギリス・ロンドン大会）について

1 技能五輪国際大会概要

技能五輪国際大会は国際的に技能を競うことにより、参加国の職業訓練の振興及び技能水準の向上を図るとともに、青年技能労働者（満 22 歳以下）の国際交流と親善を目的とした大会で、1950 年（昭和 25 年）に 2 カ国（スペイン、ポルトガル）で始まった。1971 年（昭和 46 年）まで毎年開催されていたが、それ以後は原則 2 年ごとに開催されている。

1966 年には、参加国の代表により技能五輪国際組織委員会（ワールドスキルズインターナショナル）が組織され、この組織委員会の定めた規約に基づき、大会が運営されている。日本では、中央職業能力開発協会（職業能力開発促進法第 5 2 条に規定される厚生労働省認可法人）が同組織委員会の加盟機関である。

我が国は、1962 年（昭和 37 年）にスペインで開催された第 11 回大会（ヒホン大会）から参加しており、1970 年（昭和 45 年）には第 19 回大会が東京、1985 年（昭和 60 年）には第 28 回大会が大阪、2007 年（平成 19 年）には第 39 回大会が静岡で開催された。

2 開催地・日程

(1) 開催地：イギリス（ロンドン）

(2) 日 程：平成 23 年 10 月 4 日（火）～9 日（日）

10月4日（火）	開会式
10月5日（水）～8日（土）	競技日
10月9日（日）	閉会式

3 参加国・地域及び参加予定選手数（51カ国・地域、944人）[平成 23 年 9 月 13 日現在]

アラブ首長国連邦	(16 人)	ハンガリー	(15 人)	オランダ	(27 人)
アルゼンチン	(2 人)	インドネシア	(25 人)	ノルウェー	(21 人)
オーストリア	(28 人)	アイルランド	(11 人)	ニュージーランド	(17 人)
オーストラリア	(28 人)	インド	(16 人)	オマーン	(9 人)
ベルギー	(15 人)	イラン	(12 人)	ポルトガル	(18 人)
ブラジル	(28 人)	アイスランド	(3 人)	パラグアイ	(1 人)
カナダ	(34 人)	南チロル・イタリア	(14 人)	サウジアラビア	(4 人)
スイス	(38 人)	ジャマイカ	(3 人)	スウェーデン	(27 人)
中国	(6 人)	日本	(44 人)	シンガポール	(22 人)
コロンビア	(17 人)	韓国	(43 人)	タイ	(26 人)
ドイツ	(26 人)	リヒテンシュタイン	(6 人)	チュニジア	(7 人)
デンマーク	(15 人)	ルクセンブルク	(3 人)	トルコ	(11 人)
エストニア	(10 人)	ラトビア	(2 人)	チャイニーズタイペイ	(43 人)
スペイン	(34 人)	モロッコ	(7 人)	イギリス	(43 人)
フィンランド	(46 人)	マカオ	(10 人)	アメリカ合衆国	(17 人)
フランス	(44 人)	メキシコ	(6 人)	ベトナム	(13 人)
香港	(12 人)	マレーシア	(11 人)	南アフリカ	(8 人)

4 競技職種（46職種）

ポリメカニクス	情報ネットワーク施工	製造チームチャレンジ	メカトロニクス
機械製図 CAD	CNC 旋盤	CNC フライス盤	抜き型
ビジネス業務用 IT ツルギ・ソリューション*	溶接	印刷	タイル張り
自動車板金	航空機整備	配管	電子機器組立て
ウェブデザイン	電工	工場電気設備	れんが積み
左官	広告美術	移動式ロボット	家具
建具	建築大工	貴金属装身具	フラワー装飾
美容/理容	ビューティーセラピー	洋裁	洋菓子製造
自動車工	西洋料理	レストランサービス	車体塗装
造園	冷凍空調技術	IT ネットワークシステム管理	グラフィックデザイン
看護	構造物鉄工	曲げ板金	ビジュアル販売促進
クリエイティブモデリング	石工		

※網掛けは、今回日本が参加しない7職種である。